

令和6年度採用

群馬県公立学校教員選考試験問題

中学校（国語）

受験番号
中国語
氏名

注 意 事 項

- 一 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 二 問題は、一ページから七ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 三 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 四 「終了」の指示があつたら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上においてください。
- 五 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 六 この問題用紙は、持ち帰ってください。

一　国語科の第一学年「書くこと」の学習で、自分たちが選んだ絵画を校内に掲示し、その魅力を鑑賞文に書いて紹介する「□□中学校美術館の作品の魅力を伝えよう」という言語活動を設定した。次はその【单元の指導計画】である。後の「問二」～「問六」に答えなさい。

【单元の指導計画】

单元の重点とする指導事項

[思考力、判断力、表現力等] 「B 書くこと」 ウ 考えの形成、記述
[知識及び技能] (1) ウ 語彙

【つかむ過程】(1時間)

第1時 単元の課題を設定する。

《单元の課題》

絵画の具体的な特徴を根拠として挙げながら、
□□中学校美術館の作品の魅力を伝えよう。

- ・ I C T 端末に配信された絵画の特徴について話し合い、鑑賞する作品を決める。
- ・ a 鑑賞文のモデルを読み、学習の見通しをもつ。

【追究する過程】(3時間)

第2時 作品を見て、具体的な特徴やそこから感じたこと、想像したこと等を整理する。

- ・ 付箋に作品の特徴を書き出し、書くために必要な情報をまとめる。

第3時 伝えたい魅力を決めて、その根拠となる具体的な特徴を選ぶ。

- ・ 前時に整理した付箋を基にして、伝えたい作品の魅力を明確にする。

第4時 言葉を吟味しながら、鑑賞文を書く。

- ・ b 魅力を伝えるための適切な言葉や表現を選びながら鑑賞文を書き、互いにアドバイスする。

【まとめる過程】(1時間)

第5時 □□中学校美術館の鑑賞会を行う。

- ・ グループ内でそれぞれの鑑賞文を読み、感想を学習支援ソフトに入力する。前時に交流した感想を参考に、単元で学んだことを振り返る。

〔問二〕下線部 a 「鑑賞文のモデルを読み、学習の見通しをもつ」ことで、生徒のどのような姿が期待できるか、「学びに向かう力、人間性等」の観点から簡潔に書きなさい。

〔問二〕第一時に、単元の課題を設定した後、鑑賞する作品を生徒の I C T 端末に配信した。絵画の具体的な特徴を根拠として挙げさせるために、I C T を活用する利点を簡潔に二つ書きなさい。

〔問四〕下線部 b 「魅力を伝えるための適切な言葉や表現」を選ぶ学習活動で、「知識及び技能」の指導事項と関連させて指導したいと考えた。本単元の言語活動において「語彙」と関連させるよさを、「語感」という言葉を使って簡潔に書きなさい。

〔問五〕第四時に、鑑賞文を書いた後で互いに読み合い、アドバイスする学習活動を設定した。次の(一)、(二)の間に答えなさい。

(一) 作品の魅力を伝える鑑賞文を書けるように、書くためのポイントを全体で共有させたいと考えた。本单元において学習してきた内容から考えられる、書くためのポイントを三つ書きなさい。

(二) 次は、あるグループの【生徒Aの鑑賞文の一部】と【話合いの様子】である。「」のグループでは、話合いが停滞していたために、教師が助言を行うこととした。後の「注意点」二点を踏まえて、＝線についてどのように助言をするのか、実際に生徒に声をかけるように書きなさい。

【生徒Aの鑑賞文の一節】

【資料】

この絵の一つ目の魅力は、見た瞬間に目を奪われるような表現が使われていることだ。それは、動きのある絵になっていることだ。このことから、二柱の神の荒々しい様子が、印象的に表現されている。

二つ目の魅力は、……

【話合いの様子】

生徒A 【資料】の絵についての鑑賞文を書いてみたけど、どうかな。

生徒B 今の文章だと、魅力が伝わりにくいと思うな。

生徒C Aさんは、この絵のどんな魅力を伝えたいの。

生徒A 一番伝えたい魅力は、「今にも動き出しそうな様子」

がすごく伝わってくることなんだよね。

生徒B たしかに、この絵を見ていると、動きを感じられるね。

生徒A でも、私の書いた「動きのある絵になっている」だけだと、あまり伝わらないよね。

生徒C この部分を詳しくしたいけど、どうすればいいかな。

生徒A うーん。

〔注意点〕 ○生徒が主体的に解決できるように助言すること

○「単元の課題」の解決に向けて助言すること

〔問六〕本单元の指導事項を、国語科の他の单元で既習事項として取り扱うことがある。授業場面においてどのような言語活動の例が考えられるか、二つ書きなさい。

二 第二学年において、古典の世界に親しむために、「不死の薬（薬）」を共通のテーマとしたA、Bを用意した。次の「問一」～「問四」に答えなさい。

〔問一〕 A『竹取物語』について、後の（一）～（五）に答えなさい。

（一）『竹取物語』は平安時代の作品とされている。平安時代に成立した作品を次の中から一つ選び、記号で書きなさい。

ア 雨月物語 イ 今昔物語集 ウ 平家物語 エ 宇治拾遺物語

（二）――線①「いといたくあはれがらせ給て」は、誰のどのような様子を表しているか、その理由も含めて現代語で書きなさい。

（三）――線②「問はせ給」を現代仮名遣いにし、平仮名で書きなさい。

(四)――線③の和歌には、反語が使われているが、その効果について和歌の大意に触れながら説明しなさい。

(五)――「奏す」と「仰せ給」について、主語を明確にして敬語としての違いを説明しなさい。

〔問一〕 A 「戦国策」について、後の (一)、(二) に答えなさい。

(一)――線④「有獻不死之藥於荆王者」に返り点と送り仮名を付けなさい。

(二)――線⑤「王怒」とあるが、その理由を現代語で書きなさい。

〔問二〕 A、B には共に「不死の薬（藥）」が描かれているが、「不死の薬（藥）」に表れた「命」や「生」に対するそれぞれの考え方の違いを書きなさい。

〔問四〕 この学習のように、古典の世界に親しむ学習において、二つの作品を提示した意図は何か、「中学校学習指導要領（平成二十九年告示）解説 国語編」「知識及び技能」(3)「我が国の言語文化に関する事項」を踏まえて書きなさい。

三　次の文章を読んで理解した」とを自分の知識や経験と結び付けて、考えを表現する学習を開拓しようと考えた。後の「問一」～「問七」に答えなさい。

【問一】——線a～cについて、カタカナを漢字に直して楷書で書きなさい。

【問二】空欄 A・B に当てはまる言葉を文中から探して、それぞれ三字で書きなさい。

【問三】空欄 C に当てはまる接続詞を次のア～オから一つ選び、記号で書きなさい。

ア さらに イ 従つて ウ ただし エ あるいは オ 同様に

【問四】——線①「デジタル化はほぼ未完のままに送り出される」と筆者は考へているが、デジタル化が未完となる原因を本文中の具体例を用いて簡潔に説明しなさい。

【問五】——線②「間」を本文中の言葉を用いて別の表現に書き換えなさい。

【問六】——線③「デジタル表現のアナログ化であり、別名、『思いやり』とも呼ばれるところのもの」と筆者は主張している。生徒に身近な経験を基に自分の考えを表現させるため、日常生活で目にする具体例の一つとして、次の【資料】を用意した。この【資料】を用意した意図を、本文の内容と関連付けて、六十字～八十字で書きなさい。

【資料】

【問七】本文を第一学年の説明的な文章の教材として扱う上で、「読む」との指導事項「考えの形成、共有」を重点として指導したい。どのような言語活動が考えられるか、理由を含めて書きなさい。

四 次の「問一」～「問四」に答えなさい。

〔問一〕次の二つの文に使われている「と」について、助詞の種類を明らかにして、それぞれの意味の違いを説明しなさい。

ア 坂道を上ると、白い波がきらきら光る海が見えてきた。

イ 椅子と机を教室の後ろに運ぶ。

〔問二〕第三学年の敬語の働きに関する学習において、次の会話文を提示した。後の（一）、（二）の問い合わせに答えなさい。

レストランで、注文した料理が運ばれてきた後に

（店員）「御注文の品は、以上でおそろいになりましたか。」

（客）「はい、全部そろいました。」

（一）――線「おそろいになりましたか」という表現には、敬語としての誤りがある。正しい表現に直し、誤りである理由を簡潔に説明しなさい。

（二）この学習で、日常の具体的な場面を想起させた意図について、「中学校学習指導要領（平成二十九年告示）解説 国語編」「知識及び技能」（1）「言葉の特徴や使い方に關する事項」を踏まえて、簡潔に説明しなさい。

〔問三〕次の漢字を楷書で書き表したとき、同じ総画数になるものを次の□から一つ選び、記号で答えなさい。

洋

ア 岩 イ 波 ウ 凍 エ 秋

〔問四〕書写の時間に、次の手本の「桜」を提示して、「行書の特徴」について学習する活動を行った。手本の「行書の特徴」が見られる部分、一ヵ所に○を付け、その特徴を書きなさい。



国語
解答用紙
2枚中の1
受験番号
中国語
氏名

国語

解答用紙

2枚中の
1

受験番号

中国語

氏名

(6年)

[問六]		[問五]	(一)	[問四]	[問三]	[問二]	[問一]
	(1)						

(問四)	(問三)	(問二)	(問一)	(四)	(三)	(二)
			(1)	(五)	(四)	(1)
			(1)	(三)	(二)	(1)
						(1)

四		〔問二〕	〔問三〕	〔問一〕	〔問四〕
			(1)	(1) 【理由】	〔美しい表現〕

国語
解答用紙
2枚中の2
受験番号
中国語
氏名

(6年)

以下はあくまでも解答の一例です

中学校（国語）	解答用紙	2枚中の1	受験番号 中国語	氏名
(6年)				

<p>〔問一〕</p> <p>『竹取物語』では、永遠に生きることよりも愛する人への思いを大事にしているが、『戦国策』では、永遠に生きられる不死の薬への強い思いが表れている。等</p>	<p>二つの作品におけるものの見方や考え方の共通点や相違点に気付かせ、新たな発見をしたり、興味・関心を高めたりするため。等</p>	<p>生徒が単元の「ゴール」を意識して学習する」とで、自分の学びの現状を踏まえながら、主体的に取り組む姿を期待できる。等</p>
<p>〔問二〕</p> <p>「有_リ 獻_{スル} 不_死 之_ヲ 藥_ヲ 於_二 荆_一 王_二 者_上」</p>	<p>(一) 有_リ 獻_{スル} 不_死 之_ヲ 藥_ヲ 於_二 荆_一 王_二 者_上</p>	<p>二 (一) イ 4点</p>
<p>〔問三〕</p> <p>(一) かぐや姫がいなくなってしまったので、帝が深く悲しんでいる様子。等</p>	<p>(一) かぐや姫がいなくなってしまったので、帝が深く悲しんでいる様子。等</p>	<p>5点</p>
<p>〔問四〕</p> <p>(一) とわせたも(ま)う 4点</p>	<p>(一) とわせたも(ま)う 4点</p>	<p>5点</p>
<p>〔問五〕</p> <p>(一) 絵画から具体的な根拠を示す。</p>	<p>(一) 絵画から具体的な根拠を示す。</p>	<p>4点×3</p>
<p>〔問六〕</p> <p>(一) 「動きのある絵」を具体化できるといいね。三時間目に見つけた絵の特徴を使って、詳しく表現できないかな。等</p>	<p>(一) 「動きのある絵」を具体化できるといいね。三時間目に見つけた絵の特徴を使って、詳しく表現できないかな。等</p>	<p>10点</p>
<p>〔問七〕</p> <p>(一) 短歌や俳句を創作するなど、感じたことや想像したことを書く活動。</p>	<p>(一) 短歌や俳句を創作するなど、感じたことや想像したことを書く活動。</p>	<p>4点×2</p>
<p>〔問八〕</p> <p>(一) 本や新聞等の情報を活用しながら、考えたことを説明したり提案したりする活動。</p>	<p>(一) 本や新聞等の情報を活用しながら、考えたことを説明したり提案したりする活動。</p>	<p>6点</p>
<p>〔問九〕</p> <p>(一) 拡大して細部まで確認することができます。</p>	<p>(一) 拡大して細部まで確認することができます。</p>	<p>6点</p>
<p>〔問十〕</p> <p>(一) 絵に直接特徴を描き込んだり消したりが、容易にできる。等</p>	<p>(一) 絵に直接特徴を描き込んだり消したりが、容易にできる。等</p>	<p>4点×2</p>
<p>〔問十一〕</p> <p>(一) 原文を正確に引用すること。</p>	<p>(一) 原文を正確に引用すること。</p>	<p>4点×2</p>
<p>〔問十二〕</p> <p>(一) 出典を明記すること。等</p>	<p>(一) 出典を明記すること。等</p>	<p>4点×3</p>
<p>〔問十三〕</p> <p>(一) 自分の考えとの関係に注意すること。</p>	<p>(一) 自分の考えとの関係に注意すること。</p>	<p>6点</p>
<p>〔問十四〕</p> <p>(一) 高めることができる。等</p>	<p>(一) 高めることができる。等</p>	<p>6点</p>

以下はあくまでも解答の一例です

四	
〔問二〕	アは接続助詞の「と」で順接の意味を表す。イは格助詞の「と」で並立の関係を表す。等
〔正しい表現〕	そういましたでしょうか 等
(1) [理由]	そろったのは「品」であり、「おぐになる」は尊敬語であることから、この表現は、「品」に対して、店員が尊敬語を用いているという構造になってしまふから。等
(2)	相手や場面に応じて、適切に敬語を使い分けることができるようにするため。等
〔問三〕	H 4点
〔問四〕	桜 等
〔問五〕	「木」へんは点画が省略されるため、楷書で書いたときの三画目と四画目はつなげて書く。等
6点	

三	
〔問一〕	a 潜在
〔問二〕	A 送り手 b 断念
〔問三〕	イ 4点
〔問四〕	「一本の大きな樹」の具体例にあるように、言葉はその属性の一部は表すことはできても、全体性を捉えきれないから。等
〔問五〕	複雑な思考や、あいまいな感情 等
〔問六〕	相手の思いや感情を受け取る努力をする
〔問七〕	文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付けて、自分の考えを広げたり深めたりするため、レポートにまとめる活動 等
8点	

中学校（国語）解答用紙	2枚中の2
受験番号 中国語	
氏名	

(6年)